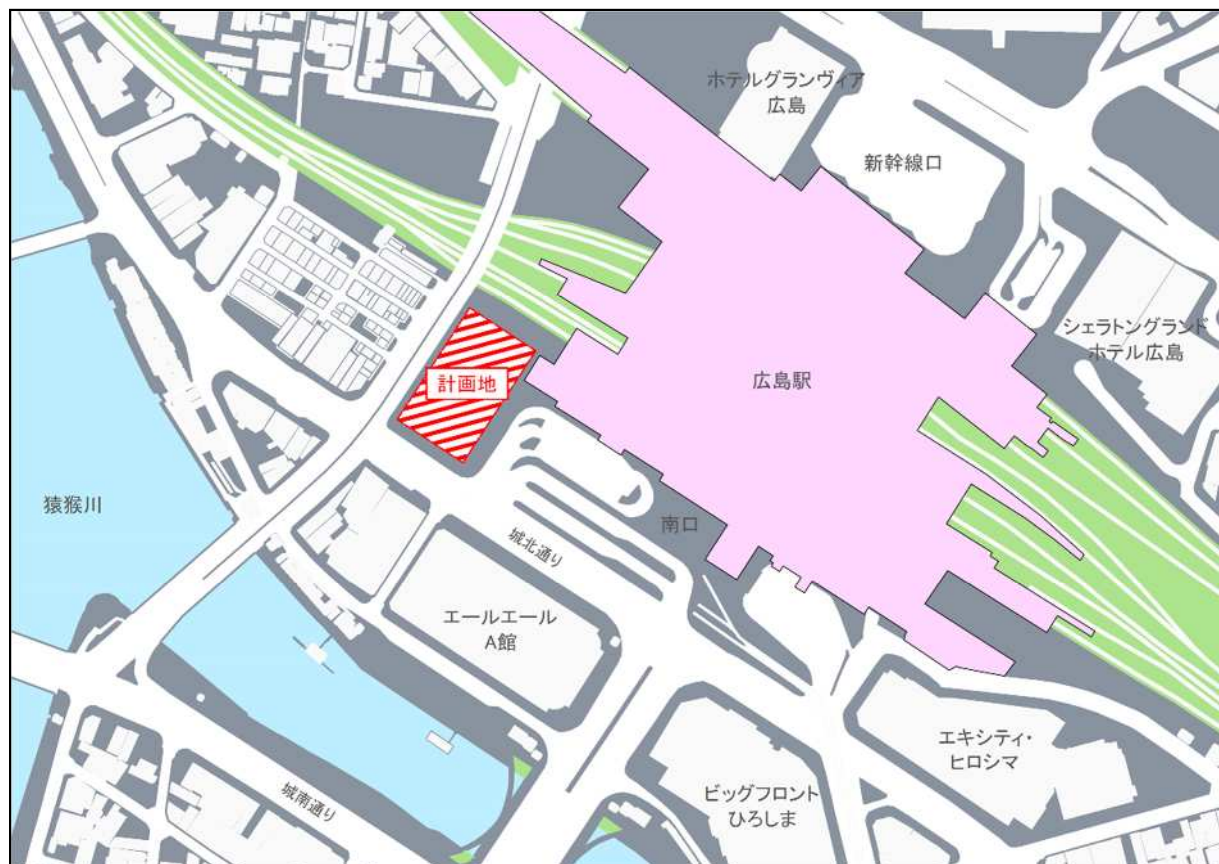


1 計画の概要

所在地： 広島県広島市南区松原町2番62号
名称： 広島JPビルディング
事業主： 日本郵便株式会社
プロジェクトマネジメント： 日本郵政不動産株式会社
敷地面積： 約 4,200㎡
延床面積： 約 44,200㎡
構造規模： 鉄骨造、地上19階、塔屋2階
用途： 事務所、店舗、自走式駐車場
フロア構成： 1階 店舗、郵便局
2階 店舗、オフィスエントランス
3階～5階 自走式駐車場
6階 テナント専用食堂・カフェテリア、事務所
7階～19階 事務所
竣工日： 2022年8月末日（予定）

《位置図》



2 広島駅周辺地区の街づくりへの貢献

広島駅周辺地区の良好な環境づくりや新たな魅力づくりに取り組みます。

地区の価値を維持・向上させるために、広島駅南口広場に面して立体的な公開空地を整備し、エスカレーター周りを吹き抜け空間とすることで、憩いとにぎわいが立体的に連続する魅力ある空間を創造します。

JR 広島駅の新駅ビル完成時には、広島駅自由通路を中心に計画されているペDESTリアンデッキで接続する予定です。

2階レベルの歩行者ネットワークによる交通インフラの基盤となる「場」を提供し、沿線地域の利便性の確保やにぎわいの創出に貢献します。

《2階デッキ接続イメージ》

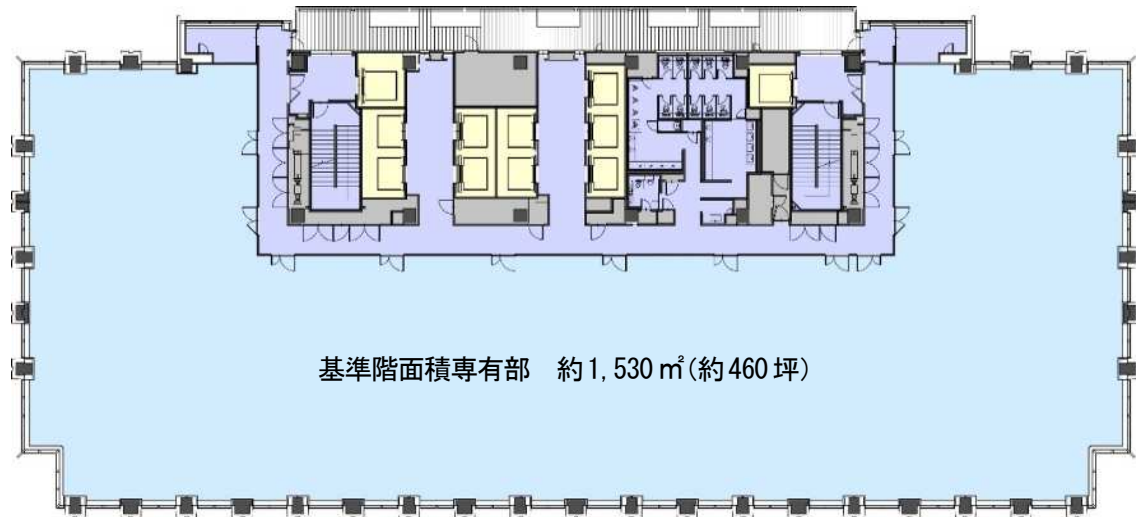


《低層部のにぎわいイメージ》



3 ビルの特徴

《基準階平面図》



4,000㎡超の敷地を活かし、広島エリアでは貴重といえる大型のオフィスフロアプレートを実現しました。

お客様の様々なニーズに合わせ、最大11分割対応可能（最小区画：約118㎡（約36坪））としています。

使いやすさを実現した開放的な無柱空間のワークプレイスは、お客様のレイアウトに柔軟に対応でき、快適なオフィス空間を実現します。

《テナント専用食堂・カフェエリア（6階）》

オフィスワーカーのためのサポート施設として、ビル内でランチタイムを過ごせる便利な食堂を完備しました。

調理中も楽しめるライブスタイルのキッチンで臨場感を演出するとともに、外の光を印象的に取り入れ、ゾーンごとに異なる居心地が楽しめる空間としています。



《オフィスエントランス（2階）》



2階オフィスエントランスホールは、瀬戸内海の風景を代表する「多島美」を抽象的に表現したクラフトウォールを手すきの和紙を用いてデザインし、温かみのある空間でオフィスワーカーや来館者をお迎えします。

エレベーターホール正面壁のデザインは、広島を代表する戦国武将である毛利元就の「三本の矢」にちなみ、3本のラインをモチーフとした、特徴的で奥行感のある空間を演出しています。